

2020年4月のオープン ウポポイ：



愛称「ウポポイ」について

「ウポポイ」はアイヌ語で「(おおぜいで)歌うこと」を意味します。



【住所】北海道白老郡白老町若草町2丁目

表紙：美しくカーブした骨組みが見えてきた最大500人収容の体験交流ホール。アイヌ古式舞踊やムックリ演奏などアイヌ文化を体感・体験できる多様なプログラムを準備中（5月22日撮影）

目次：ウポポイの俯瞰（平成31年4月）

裏表紙：四季折々のポロト湖の自然も楽しみ

が待たれる 民族共生象徴空間



ウポポイは、私たちの国の貴重な文化でありながら存立の危機にあるアイヌ文化の復興・発展のための拠点となるナショナルセンターです。豊かな自然に抱かれたポロト湖（白老町）のほとりで、アイヌ文化の多彩な魅力に触れることができます。

来年のオープンに向け、現在、国立アイヌ民族博物館、伝統的コタンや体験交流ホールなどで構成される国立民族共生公園の整備が着々と進んでいます。オープンまでもう少しです。